

茨城県立こども病院を受診された方へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	完全房室ブロックに対し植え込み型ペースメーカーを導入した患者の中長期経過の評価
当院の研究責任者	矢野悠介
他研究機関および各施設の研究責任者	筑波大学附属病院 小児科 野崎良寛
本研究の目的	<p>完全房室ブロック様々な原因によりみられる不整脈で、高度の徐脈のため胎児期あるいは出生直後から心不全を呈し、早期に植え込み型ペースメーカー留置術を行い、長期間心室ペーシングを要することが多い疾患です。特に先天性あるいは小児期に発症した患者に対しては、体格の小ささのため経静脈ペーシングではなく経心外膜ペーシングが選択されますが、長期経過ののちに再植え込みやリード交換、ジェネレーター交換を要します。</p> <p>近年、完全房室ブロックに長期間心室ペーシングを行った後に、拡張型心筋症を呈する患者さんがいることが報告されるようになりました。また心筋障害は可逆的で、ペーシング方法を変更することで、低下した心機能が改善した患者さんも報告されています。</p> <p>今回当院では、小児期に植え込み型ペースメーカー留置を行い、長期間心室ペーシングを行っている患者さんの診療録を振り返ることで、その臨床像を把握したいと考えています。</p>
該当期間・対象者	1981年1月から2021年1月の間に茨城県立こども病院、共同研究機関である筑波大学附属病院、にて植え込み型ペースメーカー留置術を施行され、以降外来に通院している患者さん。
研究の方法	診療記録を用いて、過去の情報を収集、整理し、データ解析を行います。
他機関への情報提供	なし
個人情報の取り扱い	患者さんの情報は個人を特定できないよう匿名化します。
利益相反	ありません。
問い合わせ先	茨城県立こども病院：〒311-4145 茨城県水戸市双葉台 3-3-1 担当者名：小児循環器科 矢野 悠介、電話番号：029-254-1151（代表） 筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1 担当者名：小児科 野崎 良寛、電話番号：029-853-3785（成育支援室）
備考	